

授業科目名	経済学	担当教員名	池上 好美
必修/選択	選択 (/社会福祉主事任用資格)	開講学年・学期	1/2年 前期 (年間開講数 講座)
科目区分	その他の資格取得科目	単位数	2単位 (30時間)
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	講義 / 単独
		特記事項	
授業の到達目標	社会福祉及び社会保障の財政的基盤について国家財政・地方財政の仕組みを学ぶ。 (1)現代社会における経済の機能や役割について理解する。 (2)社会福祉行政について国家財政や地方財政等の側面から理解する。 (3)経済政策や社会政策と社会福祉・社会保障との関連について理解する。 (4)経済と貧困等社会福祉の社会的背景を理解する。 (1)現代社会における経済の機能や役割について理解する。 (2)社会福祉行政について国家財政や地方財政等の側面から理解する。 (3)経済政策や社会政策と社会福祉・社会保障との関連について理解する。 (4)経済と貧困等社会福祉の社会的背景を理解する。		
授業の概要	ミクロ経済学を学び理解し、そのうえでミクロ経済の集合体であるマクロ経済を理解する。		
テキスト	「大学4年間の経済学が10時間で学べる」 井堀利宏著 株式会社KADOKAWA出版		
参考書・参考資料等	「経済原論 I・II」「ミクロ経済学戦略的アプローチ」		
成績評価の方法	・学習内容の理解(定期試験及び小テストなど 60%) ・授業に取り組む意欲(意見及び考察の発表 30%) ・授業参加への積極性 (10%)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	ミクロ経済とマクロ経済で学ぶこと		
第2回	ミクロ経済の基本		
第3回	消費者行動の理論「効用について」		
第4回	消費者行動の理論「消費者余剰について」		
第5回	消費者行動の理論「社会的余剰の最適分配について」		
第6回	供給の理論「企業はどうこうするのか」		
第7回	市場の理論「需要と供給による市場価格決定について」		
第8回	市場の理論「市場の最適供給と最適需要の決定」		
第9回	所得分配の決まり方		
第10回	独占と規制・寡占市場		
第11回	外部効果と公共財		
第12回	情報の非対称性		
第13回	不完全情報の世界		
第14回	マクロ経済学の基本		
第15回	財政政策・金融政策・国際経済		
定期試験	筆記試験		
第16回			

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第17回		
第18回		
第19回		
第20回		
第21回		
第22回		
第23回		
第24回		
第25回		
第26回		
第27回		
第28回		
第29回		
第30回		
定期試験	筆記試験	